

すたあ ぎふと じいじ

もりの すいきん

じいじの しゅみは すたあ ぎふとを おくることです
きにいった さくひんに すきなだけ すたあ ぎふとを おくるのですが
いつかいに ひやく すたあ ぎふとまでしか おくれません

じいじは きゅうせん きゅうじゅう すたあ ぎふとまでは しゅみの
はんいだと にこにこしている
それをこえたら どうらくになるのだそうだ

すたあ ぎふとを おくることで だれが いちばん もうかるのかな

じいじが すたあ ぎふとを かうときに しょうひぜいを ふくんだ ね
だんで かうので くにが しょうひぜいぶん もうかるようです

うけとった すたあ ぎふとは よくげつ かんきん てつづき できるよ
うになるけど よんぶんの さんの きんがくになるようです

よんぶんの いちは しょうせつ とうこう さいとの もうけに なるの
かな

じいじは そんなこと おかまいなしに すたあ ぎふとを おくっている

じいじは すたあ ぎふとを うけとった ひとが はげみになると よろ
こんでいるのをしって まんぞくしている

きょうも じいじは にこにこすたあ ぎふとを おくっている

すごいぞ じいじ